

小中一貫教育目標『志を持ち たくましく生きる人』
学校教育目標『夢に向かい 心豊かに 自ら学ぶ』

鷹 根



沼津市立愛鷹中学校

学校だより NO.2

令和4年4月15日

～ネットモラル講座～

4月13日(水)に、各学年にわけて「ネットモラル講座」を開きました。講師として、沼津警察署生活安全課少年サポートセンター一責任者の高橋様にご来校いただき、実際の事例をもとにしながら、お話ししていただきました。生徒は、身近にある危険を想定し、どのように判断し行動すべきかを自分ごととして考えていた様子でした。



以下は、受講後の生徒の振り返りから抜粋して掲載しました。

【1年生】自分が知らない間にネット依存になっている場合もあるので、これからはスマホとの距離をおいて使おうと感じた。オンラインゲームで知らない人と仲良くなって個人情報聞き出されて犯罪に巻き込まれることもあるので、普段から意識しながら生活しようと思った。児童ポルノでは、自分が被害にあうこともあるだろうし、知らない間に悪いことをしていたということもあると思うので、危ないと感じた時は手を出さずに安全なことをしていこうと思った。

【1年生】後先考えずに写真を送ったりすると後々後悔するけど、それは一生消せないから、これからは後先考えて後々後悔しないように判断していきたいなと思った。ネット依存チェックで4個も当てはまっていたから、これからはネットと適度な距離を取って過ごしたい。

【2年生】昨年度にもネットモラル講座があり、その時にネットの恐ろしさを知ったが、事例などを聞くと、もっと怖いものだなと感じた。正しい使い方をすれば、とても便利なものになるので、使い方を間違えないようにしたい。困ったことや嫌なことがあったら、自分で判断する前に親や大人に相談して解決していきたい。また、ネット依存にならないように、自分で自分をコントロールしてネットを使用していきたいと思った。

【2年生】ネットは簡単に知りたいことが知れて便利だけど、十分に注意して使わなければならない。もし間違えた使い方をしてしまうと最悪の場合、人生が変わってしまうかもしれない。私はスマホを優先したような生活をしないように気をつけたいと思いました。今回、話を聞いて、自分はこうなりたくない、こわい思いをしたくないと感じました。ネット依存チェックで、沢山当てはまるものがあったので、今までに自分の嫌な体験をする可能性があること知り、当てはまる数をできるだけ少なくしていきたいなと思いました。様々な事例を聞くことができたので、ネットモラル講座を受講することができて良かったなと思いました。



【3年生】ネットは普段生活するのに、とても便利だけど、使い方を間違えると取り返しのつかないトラブルを起こす可能性があることがわかった。自分の中では深い意味がなかったり、悪気があったりしたわけではなくても人を傷つけることがあるから、良い悪いを考えた上で使うようにしたい。使い方を間違えなければ、ネットを使う時には言動に責任を持つようにしたい。

【3年生】スマホやパソコンなど簡単に情報が知れて便利なツールでも怖い部分があると、さらに知ることができた。スマホやパソコンなど持っている以上、いつ自分が被害者や加害者になるかわからないので、いつでも『良い判断』ができるように心がけていきたいです。また、ネット依存も怖いことだと思うので、学生である今は気をつけようと思いました。使う時間の制限や決まりを決めていきたいです。

